



# 熊本県からのお知らせ



©2010 熊本県 くまモン

## 新型コロナウイルス関連情報

### 年末年始の過ごし方に関するQ&A

年末年始は、人の動きが活発化することから、新型コロナウイルス感染症の急速な感染拡大が懸念されます。一人一人が「感染しない」「感染させない」ように気を付けながら、過ごしましょう。

#### Q1 感染防止対策は、どのような点に気を付ければ良いですか？

A1 基本的な感染防止対策が最も重要で有効です。マスクの着用やこまめな手洗い、有症状時の受診について、改めて徹底をお願いします。特に、感染リスクが高まる「5つの場面」では注意が必要です。また、帰省や旅行、初詣は、「密」にならないよう、時期を分散しましょう。

**1** 飲酒を伴う懇親会等

**2** 大人数や長時間におよぶ飲食

**3** マスクなしでの会話

**4** 狭い空間での共同生活

**5** 喫煙所・休憩所等への居場所の切り替わり

**感染リスクが高まる5つの場面**

#### Q2 会食の機会が増えますが、感染リスクを下げる方法を教えてください。

A2 ステッカーを掲示していないなど、感染防止対策のできていない店舗の利用を控えましょう。また、熊本市中心部の歓楽街における、夜遅い時間までの飲酒や会合など、感染拡大につながる行動を控えてください。さらに、県では、「会食時の感染リスクを下げる4つのステップ」を作成しています。ぜひ実践してください。

「会食時の感染リスクを下げる4つのステップ」



#### Q3 移動について、注意すべき点がありますか？

A3 「三つの密」のある場及び感染が流行している県外への不要不急の移動を自粛いただくとともに、感染が流行している都道府県に在住する親戚などに、年末年始の帰省を控えるよう呼びかけてください。また、その他の都道府県在住の親戚などにも、帰省の時期を分散し、感染防止対策を徹底いただくよう呼びかけてください。さらに、発熱等の症状がある場合は外出せず、すぐにかかりつけ医などに電話し、受診しましょう。特に、高齢者の方などは、徹底していただくをお願いします。年末年始でかかりつけ医が診療を休止している場合は、発熱患者専用ダイヤル(TEL:0570-096-567)へご連絡ください。

感染が流行している都道府県

(リスクレベルと併せて発表しています)



## 2020 くまもと この1年

1~3月

- 平成24年7月の熊本広域大水害後に実施した「白川・黒川河川激甚災害対策特別緊急事業」が完了(黒川11/19、白川11/25に竣工式開催)
- くまモンがデビューから10周年(3月)
- 阿蘇の世界文化遺産登録を目指し、提案書を文化庁に提出(3/26)
- 県道熊本高森線4車線化(益城町)のモデル地区の供用開始(3/31)

4~6月

- 熊本国際空港(株)による阿蘇くまもと空港の運営事業開始(4/1)
- 熊本地震から4年、コロナ禍で規模を縮小し、熊本地震犠牲者追悼式を開催(4/14)
- 政府が緊急事態宣言を発出し、熊本県も緊急事態宣言の区域に(4/16~5/14)
- 熊本地震で被災した農地の復旧により南阿蘇村乙ヶ瀬地区、熊本市秋津地区で5年ぶりに田植えを再開(5月~6月)
- 熊本城の復旧過程を見学できる特別見学通路の開通(6/1)
- 益城中央被災市街地復興土地区画整理事業の宅地引渡し開始(6/30)

7~9月

- 令和2年7月豪雨発生(7月)
- 熊本地震震災ミュージアムの中核拠点となる旧東海大学阿蘇キャンパスの震災遺構の公開を開始(8/1)
- JR豊肥本線全線開通(8/8)

10~12月

- 「ONE PIECE 麦わらの一味」仲間の像3体(チョッパー(熊本市 11/7)、ブルック(御船町 11/8)、フランキー(高森町 11/21))が完成
- 国道57号北側復旧ルートおよび現道部が開通(10/3)
- くまモンポート八代がプレオープン(10/31)
- 球磨川流域の治水の方向性の表明(11/19)および「令和2年7月豪雨からの復旧・復興プラン」の策定(11/24)



●くまモンデビュー10周年記念ロゴマーク



●田植えを再開した南阿蘇村乙ヶ瀬地区



●震災遺構「旧東海大学阿蘇キャンパス」



●国道57号現道部開通式

## トピック

- 熊本地震により、仮設住宅等に入居された方々のうち、98%の方々がすまいの再建を実現。
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と地域経済や県民生活の回復とのバランスを図りながら、「新しい生活様式」の徹底や、事業者等への支援などを実施。
- 令和2年7月豪雨発生後、避難所の運営支援や仮設住宅の提供、県民ボランティアの呼びかけやボランティアバスの運行、災害廃棄物の早期適正処理支援、被災事業者への資金繰り支援や「なりわい再建支援補助金」の創設、農業に関する相談をワンストップで受ける「営農相談窓口」の設置などを実施。

## 今月のプレゼント 10名様(抽選)

### 熊本県特製くまモンカレンダー2021

毎月めくるのが楽しくなる、くまモンのカレンダーを、ご応募いただいた方の中から抽選でプレゼントします。

応募締切:1月12日(火)

郵便番号、住所、名前(ふりがな)、年齢、「県からのたより」へのご意見・ご感想を明記の上、はがき(あて先住所は下部に記載)、または二次元コード・URLのいずれかでご応募ください。

<https://bit.ly/3nh88f2>



## 熊本県広報グループ公式インフォメーション

### 県政テレビ



RKK熊本放送 毎週水曜日  
夜7時54分~(字幕入り)

### 県政ラジオ



毎週月曜日~金曜日  
7時37分~ FMK「県庁ダイアリー」  
10時25分~RKK「ふれあいくまもと」

### Twitter【熊本県】 イマコレニューズ

県のタイムリーな話題をより広く皆さんにお届けできるよう、Twitterで情報を発信しています。

### 県からのお知らせ

タイムリーな県からのお知らせを、県ホームページにまとめて掲載しています。



### アンケートのお願い

「県からのたより」について、アンケートにご協力をお願いします。



### 新型コロナウイルス感染症に伴う 各種支援・相談窓口

県ホームページおよび12月29日の朝刊(熊本日日新聞、読売新聞、朝日新聞、西日本新聞、毎日新聞)に掲載しています。



〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号 熊本県広報グループ「県からのたより」係 TEL.096-333-2027 FAX.096-386-2040 MAIL.kouhou@pref.kumamoto.lg.jp

▼ここから下の段は 広告 です。広告の内容については、広告主へお問い合わせください。広告掲載については、株式会社ホープまで。☎092-716-1401

## 身近な生活習慣病のリスクに備える保障

**ポイント1** 三大疾病をはじめ、生活習慣が原因で発症する疾病等を幅広く保障します。

**ポイント2** 4つの疾病区分ごとに、共済期間を通じてそれぞれ1回、最大で4回共済金を受け取れます。

**ポイント3** 薬剤・通院・リハビリ等の継続的な治療に備えることができます。

●共済金等のお支払いは、その原因となる疾病等が責任開始時以後に生じた場合に限りです。●ご加入にあたりましては、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。●この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

日本人の人口を100人とすると、のべ14.1人が、がんや糖尿病などの生活習慣病にかかっています!※ 若いうちからかからないよう意識しておくことはもちろんですが、継続的な治療には様々な費用がかかるので、一時金で受け取れる「そなエール」での安心の備えをおすすめします!詳しくは、お近くのJAまたはHPへ!

はじめて共済 <https://shiryu.ja-kyosai.or.jp> 検索

■JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp>  
※厚生労働省「平成30年度版 厚生労働白書(100人での日本)」

本サイトから「ひと・いえ・くま」の各共済の資料請求・掛金試算ができます。

JA熊本市 ☎096-372-8879 JA鹿本 ☎0968-41-5133 JAかみましき ☎096-234-5227 JAあきた ☎0966-82-2352 JAあまくさ ☎0969-22-1103  
JAたまな ☎0968-72-5509 JA菊池 ☎0968-23-3510 JA熊本うき ☎0964-34-3372 JAくま ☎0966-38-4062 JAれいほく ☎0969-35-0010  
JA大浜 ☎0968-76-2121 JA阿蘇 ☎0967-22-6120 JAやつしろ ☎0965-35-3395 JA本渡五和 ☎0969-23-2231

20439990124